

北九州市職員(行政分野に携わる医師)採用について

行政分野に携わる医師とは？

- 感染症、生活習慣病やがんの予防、母子保健、精神保健、難病、食品や環境などの生活衛生、医療・薬事といった事業や、地域包括ケア、健康危機管理など、専門知識をもって地域の人々の健康を支える技術系行政職員のことです。
- 医師の配置が必須の業務と、そうでなくても専門性を活かしながら担っていただく業務があります。保健師や衛生職、事務職などの他職種とも連携しながら幅広く業務に取り組んでいただきます。
- 北九州市の行政医師として働くことをイメージしていただくため、次のとおり業務の一部をご紹介します。

■保健所での業務

保健所(小倉北区馬借1丁目-1)は、保健企画課・医務薬務課・保健予防課・東部生活衛生課・西部生活衛生課・地域リハビリテーション推進課・精神保健福祉センターで構成されています。

業務としては、関係機関(医療機関、医師会、歯科医師会、薬剤師会等)と調整を行いながら、医事・薬事等の専門的業務、感染症等の広域的業務、食品衛生業務などを行っています。



業務例:保健企画課

- ・感染症に関する周知啓発や、関係機関との連絡・調整など感染症対策全般に関すること(エイズ・性感染症、肝炎、結核を含む)など。

業務例:医務薬務課

- ・医事・薬事に係る許認可業務
- ・医療機関や薬局等への立入検査業務
- ・医療法、医薬品医療機器等法、毒物劇物取締法等違反・苦情発生時の対応協議

業務例:保健予防課

- ・感染症法に基づき開催される感染症診査協議会において、入院勧告の要否、医療費公費負担の適否など助言を行う感染症対策業務など

※行政医師が勤める役職の例:保健所長(部長級)、医務薬務課長など

■本庁での業務

本庁(小倉北区域1-1)では、主に政策部門として、健康医療分野での多岐にわたる課題に対応した施策に取り組んでいます。

計画策定や企画立案、予算編成、事業実施なども行っています。



業務例:健康危機管理課

・健康危機管理対策に関すること(新型インフルエンザ等対策、大規模災害時の保健医療等に関する総合調整・DHEAT派遣調整)など。

※行政医師が勤める役職の例:健康推進課長、健康危機管理担当課長など

人事制度

■昇任について



※能力や勤務実績に応じて昇任していきます。

※新規採用時は、係員として採用。中途採用の場合は、経歴に応じて任用します。

■ジョブローテーションについて

職員に必要な能力の育成を図るため、おおむね「在課3年」を目安に、計画的なジョブローテーションにより、配置・異動を行っています。

皆様のご応募、お待ちしております！

北九州市の保健福祉行政については
保健福祉レポートをご覧ください 📖👉
(北九州市ホームページ)

